



福祉用具の

目鑑

手や足の働きを助ける



監修 徳田克己

車いすや義手・義足、
便利な用具がよくわかる

手や足が不自由って、 どういうこと?

腕や足の一部がなかったり、うまく動かなかったりするために、ものをつかむ動作や、立ったり歩いたりする動作がむずかしい人がいます。原因はさまざまで、生まれたときからの場合もあれば、病気や事故、高齢による

場合もあります。状態も人によってちがいで、足腰が弱って長い距離を歩けない人も、手や腕に力がはいらない人もいます。そうした人たちのくらしの不便な点を改善するためにつくられたのが福祉用具です。

手や足が不自由だと、
どんなことで
こまるんだろう?



手や足が不自由な人たち



ひざから下がありません。義足をつけて歩いています。



腰から下が動きません。車いすを使って移動しています。



足腰が弱ってきたので、杖や歩行器で体をささえながら歩いています。



事故によって、ひじから先を切断しました。義手を使っています。



自分の力で起きあがるのがむずかしいので、介護ベッドを使用しています。

手や足が不自由でこまること

日常生活のなかで、どのようなときに不便を感じるか、場面ごとに見てみましょう。

手が不自由だと…



食事をするとき

はしやスプーンをもてない。
うまく使えない。



服を着るとき

服のそでに腕をおせない。
ボタンをとめられない。



字を書くとき

ペンをもてない。指に力がは
いなくて、うまく字を書けない。

足が不自由だと…



歩くとき

坂道や段差をのぼりおりできない。
長い距離を歩けない。



立ちすわりをするとき

立ったりすわったりする動作がで
きない。動作に時間がかかる。



トイレを使うとき

スペースがせまく、車いすに乗った
ままでは使用できないトイレがある。

お風呂にはいるときは、
どうしているのかな?



電話をかけるときは、
どうすればいいの?



車いすから
ベッドにうつるときは、
どうしているの?



手に力がはいらなかつ
たら、どうやってひん
のふたをあけるの?



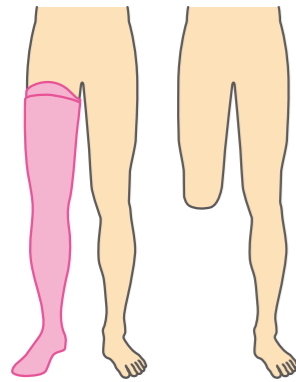
義足

義足は、足がない人のための人工の足です。歩くことを助け、見た目をおぎないます。うしなった部位や用途などによって、さまざまな義足があります。

部位による分類

足のどの部位をおぎなうかによってわけたものです。体形や足の長さ、必要とする機能などは人によってちがうので、利用者にあわせてつくられます。

大腿義足

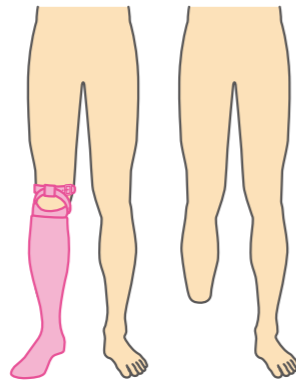


大腿は、ふともものこと。ふとももから下の部分をおぎなうために使う。



左は、上の義足をやわらかい素材の外装でおおったもの。外装でおおわずに使用することもある。

下腿義足

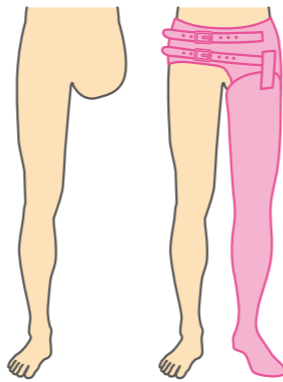


下腿は、ひざから足首までのこと。ひざの関節より下の部分をおぎなうために使う。



写真は外装でおおったもの。

股義足



骨盤の一部や、大腿のつけ根にある股関節、そこから下の部分をおぎなうために使う。



写真は外装でおおったもの。

写真：一般社団法人日本義肢協会「義肢・装具カタログ」より抜粋

用途による分類

使い道や目的によってわけたものです。スポーツ用義足は、はげしい運動にもたえられるように、じょうぶにつくられています。

常用義足

ふだんの生活で使用する義足。金属やカーボンの骨組みがささえられている。左のページの写真のように、はだの色をした外装でおおうこともある。



ひざ継手
ひざの関節の役割をはたす。

足部

体をささえる足の部分。写真は、足の形の外装をつけている。

オットーボック・ジャパン



ソケット
足をいれるところ。

義足をつけても、すぐに歩けるわけではないよ。病院やリハビリ施設でトレーニングをして歩けるようになるんだ。



スポーツ用義足

スポーツをするときに使用する義足。常用義足よりも軽く強度の高い素材でつくられている。陸上競技用の義足（右の写真）は、競技用トラックで短距離走を走ったり、走り幅跳びで地面をけてとんだりすることができる。また、水泳用の義足は、防水加工がほどこされ、プールで泳ぐことができる。



陸上競技用

ソケット

ソケット

ひざ継手

足部

足部

オットーボック・ジャパン

バリアフリーって、どういうこと？

「バリア」はじゃまなものや障壁、「フリー」はとりのぞくという意味です。「バリアフリー」とは、人が何かをしようとするときの障壁をとりのぞき、だれもが生活しやすくしようという考えかたです。段差や放置自転車などの目に見えるものだけでなく、制度や差別などの目に見えないものもバリアといえます。

4つのバリア

- 物理的なバリア** 通路の段差や歩道の障害物など、物体によるバリア。
- 情報面のバリア** 目や耳などの障害のために情報がえにくいというバリア。
- 制度的なバリア** 障害があることによって、入学や就職などに制限があるというバリア。
- 心のバリア** 障害のある人を差別したり、無関心だったりするなどの心理面のバリア。

駅

買いやすい券売機

券売機の下部分がくぼんでいて、コイン投入口が大きく低い位置にある。車いすに乗ったままで操作でき、手の不自由な人や子どもでも使いやすい。



くぼんでいる



階段の手すり

手でつかんで体をささえるための手すりがある。上下2段になっていて、子どもから高齢者まで、だれでも利用できる。



広い改札口

一般の改札口よりも幅が広くつくられている。車いすや荷物の多い人でも、ゆったり通過できる。



エレベーター・エスカレーター

ホームのある階と改札のある階がちがう駅に設置されている。階段を利用できない人の移動に役立つ。



ホームドア

ホームと線路を仕切るドア。目の不自由な人や子どもなどが線路に転落したり、電車と接触したりする事故をふせぐために設置されている。



ホームドア

乗降するためのスロープ板

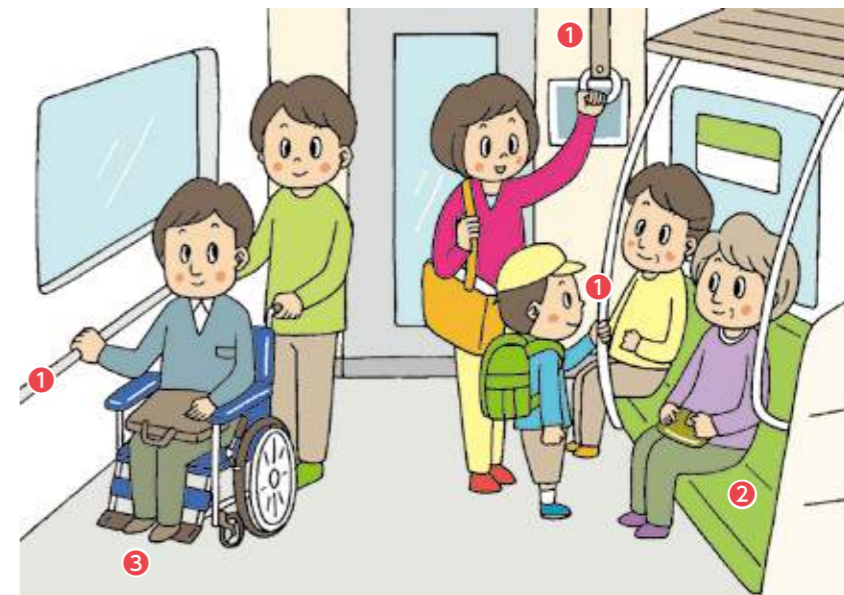
車いす使用者が電車に乗降できるように、車両とホームの段差やすきまを解消する。とりつけは駅員がおこなう。



乗り物

電車

- 手すり・つり革** 足の不自由な人や高齢者、一般の人が体をささえるのに役立つ。
- 優先席** 体の不自由な人や高齢者、妊婦などが優先的に利用できる。
- 車いすスペース** 車いすやベビーカーのためにもうけられた広い場所。ゆったり利用できる。



ノンステップバス

乗降口を低くしたバス。足の不自由な人や高齢者、子どもが乗降しやすい。車内には手すりやつり革のほか、車いすスペースもある。



UDタクシー

車いすの乗降口やスペース、スロープをそなえていて、車いすでの利用がしやすいタクシー。車いす使用者以外も利用できる。



川崎タクシー

福祉車両

体の不自由な人や車いす使用者が乗降しやすい機能をそなえた車。車いす使用者が運転できるように、補助装置をそなえた車もある。



ホンダ

空港・飛行機

空港の通路は広く、車いすでの移動がしやすくなっている。飛行機には、機内で利用できる小型の車いすが用意されている。



家のさまざまな場所で 役立つ福祉用具

体の不自由な人や高齢者などは、家のなかでいろいろな福祉用具を利用しています。福祉用具は体の不自由なところをおぎない、生活のさまざまな場面で役立っています。くわしく見ていきましょう。

玄関 (p.28)



階段 (p.28)



廊下 (p.29)



ドア (p.29)



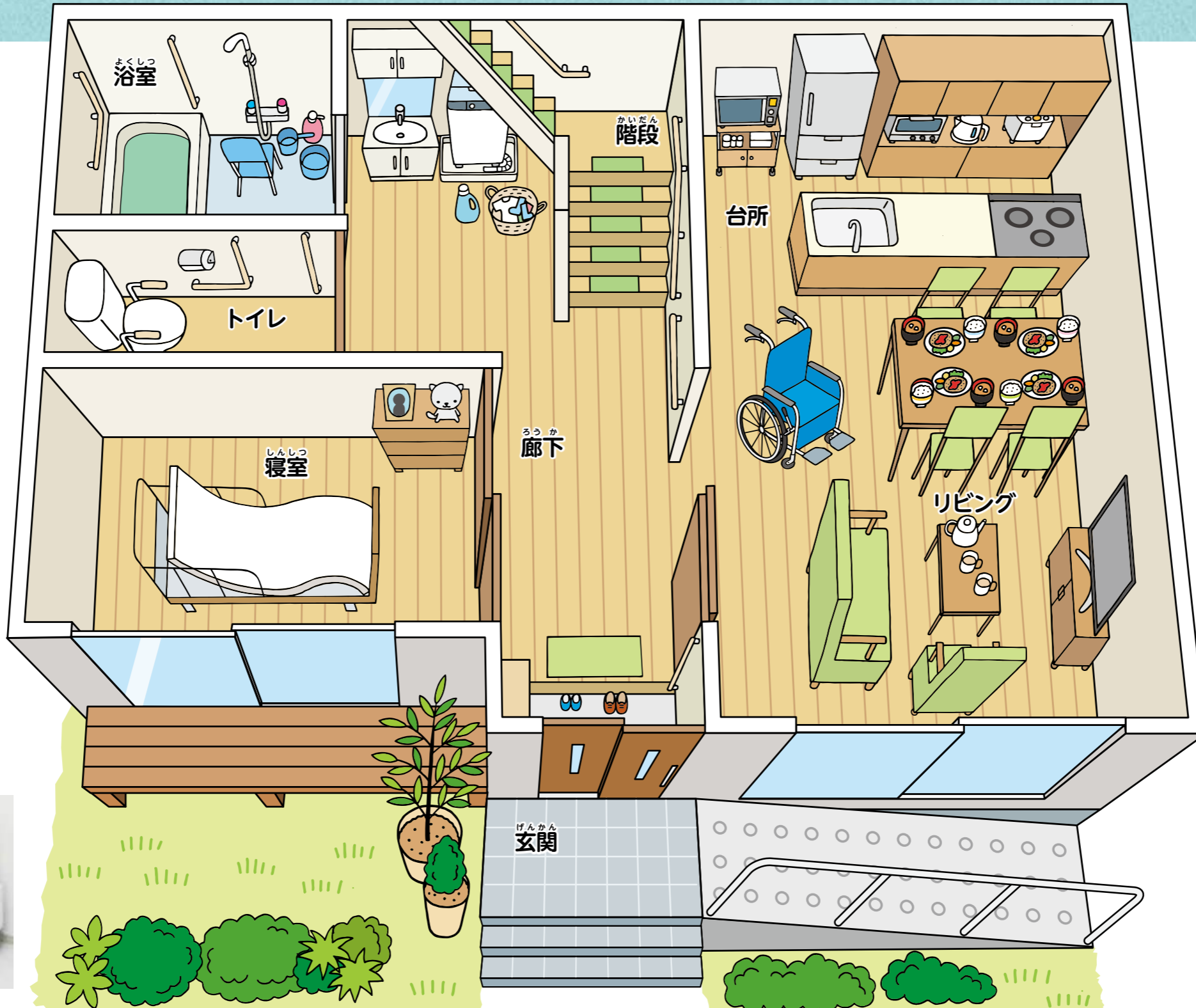
寝室 (p.30~31)



浴室 (p.32~33)



トイレ (p.34)



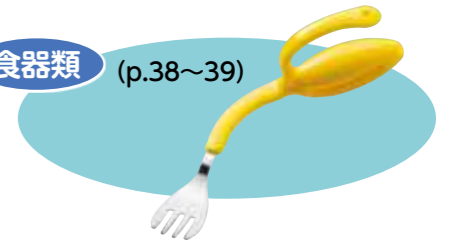
台所 (p.36)



台所用具 (p.37)



食器類 (p.38~39)



スイッチ・リモコン (p.35)



身だしなみの用具 (p.40)



文房具 (p.41)



意思を伝える用具 (p.42)



その他の用具 (p.43)



玄関・階段

玄関や階段の段差は、外出や移動を困難にします。段差を解消して、通過しやすくするくふうがあります。



スロープ

スロープは、ゆるやかな坂のこと。地面から玄関までのあいだや玄関内にスロープをつくれば、車いすのままに家に入出りできる。



けいたいがた 携帯型スロープ

ダンロップホームプロダクツ
もちはこべて、さまざまな場所に設置できるスロープ。軽い素材でつくられていて、折りたたんではこぶことができる。いろいろなタイプのスロープがあって、段差の高さや幅にあわせて利用する。

だんさ かいしょうき 段差解消機

ゆかめん しょうこう 床面が昇降することで、大きな段差を解消する装置。車いすに乗ったまま段差をこえることができる。



手すり

手すりは、手でつかんで体をささえ、転倒などをふせぐためのバーや横木。段差のある玄関に設置することで、体をささえながら移動できる。



かいだんしょうこうき いす式階段昇降機

いすにすわった状態で階段をのぼりおりする装置。車いす使用者や、階段の移動が困難な高齢者などが安全に使える。



広洋産業

廊下・ドア

廊下に手すりがついていることや、部屋のドアにあげやすいくふうをすることで、体の不自由な人が移動しやすくなります。



スライドドア

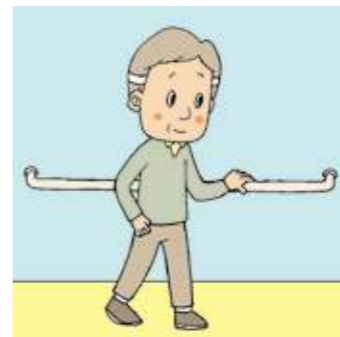
横にひいてあけるタイプのドア。床に段差がなく、開閉口が広いので、車いすや歩行器を使用しているときや、荷物をもっているときでも、らくに通過できる。



スガツネ工業

手すり

廊下などに設置する手すり。木製や金属製など、材質はいろいろある。廊下や部屋にあった長さや形状を選んでとりつける。



矢崎化工

ドアノブ用ハンドル

ドアをあけやすくする取っ手。丸いドアノブにハンドルをとりつけることで、レバーのように開閉できるようになる。手や指に力がはいらず、ドアノブをにぎりやすい人があけやすい。



アビリティーズ・ケアネット

でんきじょう 電気錠

電動で開閉する錠前。リモコンやカードを使ったり、指をふれたりすることで、ドアを開閉できる。小さなカギ穴にカギをさしこむ必要がないので便利。



LIXIL

きゅうばん 吸盤つき ドアハンドル

重くてあけにくいドアやガラス戸にとりつける吸盤のついた取っ手。腕や体全体の力を使うことで、指や手の力が弱い人がらくにあけられる。



アビリティーズ・ケアネット